

研究機関：広島大学

研究課題名	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会婦人科悪性腫瘍登録事業 及び登録情報に基づく研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 工藤 美樹
研究期間	2017/07/11（倫理委員会承認後）～ 2027 年 12 月 31 日
対象者	2017年1月～2026年12月に本院を受診し、臨床診断、切除標本や生検により病理診断され、治療された子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、腫瘍、子宮肉腫、子宮腺肉腫、および絨毛性疾患の患者さん
意義・目的	本邦における婦人科がんの現状を把握することで、さまざまな課題を抽出し、婦人科がん患者さんの医療・福祉に貢献することを目的として、日本産科婦人科学会ではデータベース登録事業を行っています。より多くの情報を収集、解析することで、データベースの正確性が向上し、有益な知見が得られることが期待されます。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類（FIGO 分類および TNM 分類）、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後です。（個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ） 主に日本産科婦人科学会がデータを利用します。また、日本産科婦人科学会で審査を行い、承認された臨床研究に二次利用されることがあります。その際には、二次利用先の情報は日本産科婦人科学会のホームページ（ http://www.jsog.or.jp/index.htm ）に掲載されますので、そちらをご参照ください。
共同研究機関	日本産科婦人科学会会員が所属する施設で、本事業の趣旨に賛同する施設を登録参加施設とする。日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会（研究責任者 八重樫 伸生）が解析します。
試料・情報の管理責任者	公益社団法人 日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 委員長 八重樫 伸生
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5262 広島大学病院 周産母子センター 職名 講師 古宇 家正